

2016年3月度 中部品質工学研究会 議事録

1. 開催日時

2016年3月12日(土) :10:00~16:00

2. 開催場所

中部品質管理協会

3. 参加者<敬称略>出:出席、欠:欠席、書:書記、休:休会

井上	出	大見	出	牧野	出	横尾	出	山口	出	杉浦	欠	梅本	出	林	欠	佐藤	出
則尾	出	伊藤	出	舟山	出	城越	出	雲丹亀	出	三浦	出	池田	休	森	休	合田	欠

4. 研究会のテーマ

①輪読:城越氏 第9章 SN比の効用

タグチメソッド論説集、第9章について、参加メンバーで、議論。

②田口氏:講演会

* 田口氏を招き、講演会を実施していただいた。

②-1、品質工学のロバスト設計による車体設計の最適化

・田口氏より、設計時の早い時期から、シミュレーションを実施する最近の方法について講演していただいた。

・今回、講演をしていただいた方法を使用すれば、設計期間の短縮や、製品にした時のバラツキを低減出来ると思われる。

②-2、ソフトウェアのバグ出しシステムについて。

・ソフトウェアのバグ出しを、直交表を使用して、実施する方法について紹介していただいた。今回紹介していただいた直交表は、L18である。検出されたバグの組み合わせを修正して行くことにより、3回目には、バグを無くすことが出来た事例。

③田口氏、国内講演会ポスターの検討

* 舟山氏から田口氏の出版記念講演を、PRするポスターの紹介があった。

会員から、基本のところは了解をいただき、細かい修正を行い使用することとなった。

③中部品質工学研究会会員募集パンフレットの件

* 会員募集のパンフレットを梅本氏が、たたき台を作成してくれた。参加メンバーで、検討した結果、修正をすることで、作成を進めることとなった。

5. 事務局連絡

・2016年度幹事の選任

大見、杉浦、牧野の3氏が継続して選任された。

6. 次回案内

日時:2016年4月2日(土) 10:00-16:00

場所: ITEQ本社

以上